

おおたくしょう しゃじつたいちょうさ
大田区障がい者実態調査
 さいいじょう かた
【 18歳以上の方 】

ひごろ くせい ごりかい ごきょうりよく
 日頃から、区政にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、大田区では、平成30年度からの新たな計画（大田区障害者計画、第5期大田区障害福祉計画等）の策定に向けて、障がいのある方やサービス事業者の方の意向を把握するために、実態調査を実施することになりました。

この調査では、日頃の生活状況や区の障がい者施策に対するご意見・ご希望などをお聞かせいただきたいと考えています。

この調査の対象者として、区内にお住いの、身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療受給者証（精神通院）、特定医療費受給者証をお持ちの方のうち、18歳以上の方の中から約4,500人を無作為に選び、調査票をお送りしています。

お答えいただいた方や内容が特定されることはありません。また、お答えいただいた内容は、区の障がい者施策の充実のための資料としてのみ使用され、それ以外の目的で使用されることはありません。

この調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。

平成28年**月

大田区福祉部障害福祉課

◆この調査票のご記入にあたってのお願い

- 回答は、原則として封筒の宛名の方ご本人がお答えください。
- ご本人が回答できない場合は、ご家族の方、介助者の方などが、ご本人の立場で（ご本人の意見に沿って）お答えください。
- 調査票の読み上げを希望される方はご相談ください。
- 回答は、あてはまる選択肢の番号に直接○印をつけてお答えください。
- 「その他」と回答された場合は、[]内に具体的にその内容をご記入ください。
- 回答を記入していただく質問もありますので、設問の指示にしたがってご記入ください。
- この調査票には、名前や住所、電話番号などは書かないでください。
- ご記入いただいた調査票は、**月**日（*）までに、同封の返信用封筒にてご返送願います。（切手は不要です。）

<お問い合わせ>

大田区 福祉部 障害福祉課 障害者支援担当（計画）

電話 03 (5744) 1700 Fax 03 (5744) 1555

あなたのことについて

問1 この調査はどなたが記入されますか。次のうち、当てはまるものをお答えください。
ただし、ご本人の回答をそのまま、どなたかが代筆される場合は、「1.あなた（あて名のご本人）」をお選びください。（○は1つ）

1. あなた（あて名のご本人）
2. ご本人以外の方（→あて名のご本人との間柄は： _____）

問2 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

1. 男性
2. 女性

問3 あなたの年齢（平成28年4月1日現在）をお答えください。（○は1つ）

1. 18～39歳
2. 40～64歳
3. 65歳以上

問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。（○は1つ）

1. 大森地域（大森西・入新井・馬込・池上・新井宿特別出張所管内）
2. 調布地域（嶺町・田園調布・鵜の木・雪谷・久が原・千束特別出張所管内）
3. 蒲田地域（六郷・矢口・蒲田西・蒲田東特別出張所管内）
4. 糎谷・羽田地域（大森東・糎谷・羽田特別出張所管内）

→わからない場合は、町名（住所で大田区の次に書く部分）をお書きください。

[_____]

問5 あなたがお持ちの手帳・受給者証をお答えください。（○はいくつでも）

1. 身体障害者手帳 [_____] 級
2. 愛の手帳 [_____] 度
3. 精神障害者保健福祉手帳 [_____] 級
4. 自立支援医療受給者証（精神通院）
5. 特定医療費受給者証（難病医療券）
6. その他 [_____]

問6 あなたが障がい福祉のサービスを利用したり、上記の手帳や受給者証を取得したりするきっかけとなったのは、次のうちどれですか。（○はいくつでも）

1. 視覚障がい
2. 聴覚・平衡機能障がい
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい
4. 体幹や上肢下肢などの運動機能障がい
5. 内臓や免疫機能などの内部障がい
6. 知的障がい
7. 精神疾患
8. 発達障がい
9. 難病
10. 高次脳機能障がい
11. その他 [_____]

問7 あなたは、介護保険制度で要支援または要介護の認定を受けていますか。(○は1つ)

1. 要支援の認定を受けている 2. 要介護の認定を受けている 3. 受けていない

日常生活について

問8 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家である(一戸建て・マンション)
2. 家を借りている(一戸建て・アパート・マンション・都営住宅・区営住宅等)
3. 病院に入院している
4. 施設に入所している(グループホーム・通勤寮等)
5. その他 []

問9 現在、あなたは、どなたと暮らしていますか。(○はいくつでも)

1. ひとり暮らしである
2. 自分の親
3. 自分の兄弟姉妹
4. 自分の配偶者
5. 自分の子ども、またはその配偶者
6. 2～5以外の自分の親せき
7. 施設の仲間や職員
8. 施設以外の友人や知人
9. その他 []

問10 あなたの生活費は、主に何で得ていますか。(○は1つ)

1. 自分の就労による収入
2. 自分の年金による収入
3. 自分の資産による収入
4. 家族の就労による収入
5. 家族の年金による収入
6. 家族の資産による収入
7. 生活保護
8. わからない
9. その他 []

問11 ふだん、あなたを主に介助・支援しているのはどなたですか。(○はいくつでも)

1. 同居している家族や親せき
2. 同居していない家族や親せき
3. 施設の職員
4. その他 []
5. 介助や支援は受けていない

問12 あなたは、^{かいじよ しえん}介助や支援をしてくれる人がいない場合、どのようにしていますか。
(○はいくつでも)

1. ^{どうきよ ほか かぞく たの}同居している他の家族に頼む
2. ^{どうきよ ほか かぞく しん たの}同居していない他の家族や親せきに頼む
3. ^{きんきゆういちじほご かていいたく とくべつかいごにんはけん りよう}緊急一時保護（家庭委託、特別介護人派遣など）を利用する
4. ^{かいご かじえんじよ おこな りよう}介護や家事援助などを行うホームヘルプサービスを利用する
5. ^{たんきにゆうしよ りよう}短期入所（ショートステイ）を利用する
6. ^{きんじよひとゆうじんちじんたの}近所の人や友人・知人に頼む
7. ボランティアに頼む
8. その他〔 〕
9. 特に対応はしていない

問13 あなたは、ご自身の生活のことで、^{こま}困っていることや^{ふあん おも}不安に思っていることがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1. ^{しごと} 仕事のこと | 2. ^{けいざいてき} 経済的なこと |
| 3. ^{けんこう いりよう} 健康や医療のこと | 4. ^{かぞく} 家族のこと |
| 5. ^{こま そうだんさき} 困ったときの相談先がないこと | 6. ^{きんじよづあ} 近所付き合いのこと |
| 7. ^{しせつ} 施設やサービスのこと | 8. ^{しんろ がっこう} 進路や学校のこと |
| 9. ^{よかすかた} 余暇の過ごし方 | 10. ^{おやなあとすかた} 親が亡くなった後の過ごし方 |
| 11. ^{おも いしそつう} 思うように意思疎通ができないこと | 12. ^{ほうりよく} いやがらせや暴力などを受けること |
| 13. その他〔 〕 | 14. 特にない |

問14 あなたは、ご自身の健康や医療のことで、^{こま}困っていることや^{ふあん おも}不安に思っていることがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1. ^{しょう じゅうどか びょうき あつか} 障がいの重度化や病気の悪化 | 2. ^{えいようかんり むずか} 栄養管理が難しい |
| 3. ^{くすり かんり むずか} 薬の管理が難しい | 4. ^{しょう せんもん いりようきかん} 障がい専門の医療機関がない |
| 5. ^{きがる そうだん} 気軽に相談ができない | 6. ^{ちりよう せつめい じゅうぶん りかい} 治療の説明が十分に理解できない |
| 7. ^{いりようひ ふたん おお} 医療費の負担が大きい | 8. ^{つういん かいじよしゃかくほ むずか} 通院のための介助者確保が難しい |
| 9. ^{きゅうじつ やかん たいおう いりようきかん} 休日や夜間に対応してくれる医療機関がない | 10. その他〔 〕 |
| 10. その他〔 〕 | 11. 特にない |

にっちゅう す かた
日中の過ごし方について

問15 あなたは、平日の日中、主にどこで過ごしていますか。(○は1つ)

1. 会社などで働いている、または、自分で商売(自営業)などをしている
→ 「1」を選ばれた方は、問15-2にお進みください
 2. 訓練を受けるために、就労継続支援などの施設に通っている
→ 「2」を選ばれた方は、問15-3にお進みください
 3. 住まいにいて、特に何もしていない
→ 「3」を選ばれた方は、問15-4にお進みください
 4. 住まいで家事や育児、介護などをしている
 5. 学校に通っている
 6. 治療やリハビリのために、病院に通院している、または入院している
 7. その他 []
- 「4」から「7」を選ばれた方は、問16にお進みください

▽問15-2 (問15で「1」とお答えの方へ) 仕事をする上で不安や不満はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 給料・賃金が少ない 3. 障がい状態の変化や体調不良 5. 仕事内容が単調すぎる 7. 職場の人たちとの人間関係がむずかしい 9. トイレなど障がい者用の設備が十分でない 11. 通勤がたいへん 13. その他 [] | <ol style="list-style-type: none"> 2. 仕事がむずかしい 4. 相談する人や場所がない 6. 自分に合った内容の仕事がない 8. 雇用形態が不安定 10. 昇給や昇進に差がある 12. 障がいへの理解が十分でない 14. 特に不安や不満はない |
|--|--|

▽問15-3 (問15で「2」とお答えの方へ) 訓練を受ける上で不安や不満はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 場所が遠い 3. 自分にあつた内容の訓練がない 5. 長続きしない 7. 工賃が少ない 9. 特に不安や不満はない | <ol style="list-style-type: none"> 2. 交通手段が確保しづらい 4. 成果を実感できない 6. 人間関係がむずかしい 8. その他 [] |
|--|---|

問23 あなたが、サービスを提供する事業者に対して望むことは、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 契約にいたるまでの十分な説明
2. 手話などのコミュニケーション手段の充実
3. 利用する曜日・時間帯に制約がないこと
4. サービス従事者(支援員、ホームヘルパーなど)の質の確保
5. 満足できるサービスを提供できる体制(人員、スペース、アクセスなど)の確保
6. その他〔 〕
7. 特にない

災害時の対応について

問24 あなたは、災害時の安否確認や避難の手助けなどを行うために作成している「災害時要援護者名簿」に登録をしていますか。(〇は1つ)

1. 登録している
2. 登録していない
3. わからない

問25 あなたは、「ヘルプカード(たすけてねカード)」を知っていますか。(〇は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

問26 あなたが、実際に災害があったときに、困ることや不安に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家族と連絡が取れるか不安だ
2. 避難場所を知らない、または、避難場所までひとりで行くことができない
3. 被害の状況や避難場所などの情報を手に入れることが難しい
4. 避難場所で、スロープやトイレなどの設備が十分整っているか、不安だ
5. 避難場所で、自分にあった投薬や治療が受けられない
6. 避難場所での周りの人の目が気になる
7. その他〔 〕

外出について

問27 ふだん、あなたはどのくらい外出をしていますか。(〇は1つ)

1. ほとんど毎日外出する
2. 週に3~4日外出する
3. 週に1~2日外出する

4. ほとんど外出しない → 「4」を選ばれた方は、問28にお進みください

問39 あなたが、家族から独立して暮らす場合や、施設や病院から出て地域で暮らす場合に不安に思う（思った）ことは何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1. 隣近所や地域の人の人間関係 | 2. いじめやいやがらせ |
| 3. 困った時の相談場所 | 4. 日常生活を支援するサービス |
| 5. グループホームなど支援のある施設の利用 | 6. 住居を借りること |
| 7. その他〔 〕 | 8. 特にない |
| 9. 家族から独立したり、地域で暮らしたりすることを希望しない | |

区の施策について

問40 区では、平成27年3月に、障がいのある人をサポートする中核的な施設として、相談支援や就労支援、地域交流支援等の機能を持った「障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ」を開設し、障がいのある人の地域における自立した生活を支援する取り組みを進めています。あなたは、このさぽーとぴあを知っていますか。

（〇は1つ）

- | |
|------------------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある |
| 2. 名前やできたことは知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らなかった |

問41 さぽーとぴあでは、第二期工事として、重度の障がいのある方に対応できる緊急時の受け入れ機能や学齢期の発達障がい児の支援の機能を持った施設を建設する予定になっています。あなたは、今後このさぽーとぴあにどのようなことを期待しますか。具体的にお書きください。

問42 あなたは、障がいのある方が働くためには、特にどのような環境が整っていることが大切だと思いますか。（〇は2つまで）

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 自分の家や、家の近くで働ける | 2. 健康状態にあわせて働ける |
| 3. 就労の場の紹介や相談が受けられる | 4. 職業訓練ができる施設の充実 |
| 5. 企業への雇用の働きかけ | 6. 職場の人の障がいへの理解 |
| 7. 障がい者の利用に配慮された設備や職場 | 8. その他〔 〕 |
| 9. わからない | |

問43 あなたは、障がいのある方の社会参加の機会を広げるために、特にどのようなことを地域の人に実行してほしいと思いますか。（〇は2つまで）

1. 困っている場面を見かけたら、一声かけて自分にできる手伝いをする
2. 施設や設備を利用しやすいようにバリアフリーに配慮する
3. 仕事や地域活動をする上で、障がい者のことを考えて行動する
4. 地域の行事や活動を行う際には、障がい者に参加を呼びかける
5. 障がいについて学ぶ機会に参加するなど、理解を深める
6. 障がい者施設のイベントに参加するなど、積極的に交流する
7. 障がい者に関するボランティア活動に参加する
8. その他〔 〕
9. 特にない

問44 今後、区が障がい者施策を進めていくにあたって、あなたは、特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。（〇は3つまで）

- | | |
|------------------------------------|--------------------------|
| 1. 相談支援や情報提供の充実 | 2. グループホームなどの地域で暮らせる場の整備 |
| 3. 入所施設の整備 | 4. 障がい者に配慮された住まいの整備 |
| 5. 日中活動の場の整備 | 6. 在宅で受けられるサービスの充実 |
| 7. 医療やリハビリの充実 | 8. 手当や年金などの経済的な支援 |
| 9. 療育や教育の充実 | 10. 働きやすい環境づくり |
| 11. 障がいについての理解の促進 | 12. 権利擁護や虐待防止の取り組み |
| 13. 災害時の支援体制の整備 | 14. 手当や年金などの経済的な支援 |
| 15. ボランティア活動の充実 | 16. 余暇活動や趣味の講座などの充実 |
| 17. 交通機関や施設などのバリアフリー、ユニバーサルデザインの促進 | |
| 18. その他（ ） | |

問45 区の障がい者施策について、ご意見などがございましたらご自由に記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。記入もれがないかお確かめのうえ、同封の返信用封筒にて、**月**日（*）までにご返送いただきますよう、お願いいたします。（切手は不要です。）